

足利市の 2019年 を振り返る



- 1月**
- ▼地方卸売市場が現施設では最後となる初競りを行った。
 - ▼大型公共施設更新に向けた財政指針を公表。
- 2月**
- ①あしかが映像まつり『まちなかシネマDAYS』が開催され、3日間で延べ約1250人が来場した。
 - ②あしかが輝き大使に中華料理シェフ・藪崎友宏さんが就任。
- 3月**
- ▼小俣最終処分場の訴訟が和解へ。
 - ③新医師会館が竣工し、保健センターが移転。
- 4月**
- ④JR足利駅に移住・定住相談センター『Aidacco(あいだっこ)』がオープン。
 - ▼あがた駅南産業団地のすべての分譲区画を立地企業へ引渡し完了。
- 7月**
- ⑩2022いちご一会とちぎ国体の会場となるビーチバレーボールコートの一部が完成。
- 8月**
- ▼足利高校、足利女子高校統合に際し、市民会館用地提供を発表。
 - ▼市議会がタブレット端末を初活用。ペーパーレス化が始動。
 - ⑪桜小学校で、よるの学校ドキドキ映画館が開催された。
- 9月**
- ⑫五十部町競馬場跡地に、映像美術会社が市内業者に発注し、渋谷スクランブル交差点オープンセットを建設。
 - ⑬35回目の節目を迎えた新能記念事業として足利新能と足利薪狂言を2夜連続で実施。
 - ▼地方卸売市場が新たな施設で営業を開始。





3



4



5

5 あしかがアートクロス開幕。

6 改元『令和』の時代へ。

7 5月1日の婚姻届提出が50件を超えた。

8 40年ぶりに国・県・市合同で利根川水系連合・総合水防演習が実施される。

▼旧足利西高校での撮影作品が100作を超える。

6月

9 足利夏まつり(足利織姫神社ナイトウェディング・七夕まつり)が『第一回恋人の聖地地域活性化大賞 審査員特別賞』を受賞。

▼未来を担う子どもたちのために足利市こども夢基金創設。

▼東京2020組織委員会が、令和2年3月29日(日)にオリンピック聖火リレーを本市で実施することを公表した。



8

10月

14 朝倉・福富緑地供用開始。愛称は『わたらせ健幸緑地』に。

▼台風第19号が各地を襲い、本市も被害を受ける。

▼水道庁舎の機能を県庁足利庁舎へ移転。

▼全国足利氏ゆかりの会総会が足利義兼公没後820年記念として開催された。

11月

15 2019ミス・インターナショナル世界大会各国代表者42人が本市を訪問。

▼『万葉集』や国宝『宋版尚書正義』など、元号の典拠書籍を一室に公開した企画展を開催。

12月

▼総合運動場硬式野球場のグラウンド全面改修やスコアボードの電光掲示化に向けた改修が着工。



9



13



14



15